

羽生「金」宇野「銀」



2018年(平成30年)
2月18日
日曜日

朝日新聞東京本社
発行所:〒104-8011 東京都中央区
築地5-3-2 電話:03-3545-0131
www.asahi.com

号外

フィギュア男子 66年ぶり連覇



表彰式でメダルを掲げる金の羽生結弦(左)と銀の宇野昌磨(右) 17日、遠藤啓生撮影

平昌冬季五輪第9日は17日、フィギュアスケート男子のフリーがあり、羽生結弦(23)がANA AⅡが合計317・85点で優勝し、今大会で日本勢の金メダル第1号となった。フィギュア男子では66年ぶりの五輪連覇で、日本選手の冬季五輪連覇は初の快挙。

宇野昌磨(20)が合計306・90点で銀メダルを獲得。この種目で初めて日本選手が同時に表彰台に上がった。日本勢のメダルは今大会9個となり、海外大会で最多だった2014年ソチ五輪の8個を上回った。過去最多は98年長野大会の10個。

ノルディックスキージャンプ男子個人ラージヒルの本戦では、小林陵侷(21)が土屋ホームの10位が日本勢最高。前回ソチ五輪銀メダルの葛西紀明(45)が土屋ホームは上位30選手で争う2回目に進めなかった。

ショートトラック男子1000メートルでは、坂爪亮介(27)がタカシヨーが5位。個人種目での日本選手の入賞は、2006年トリノ大会以来となった。

朝日新聞
ご購読のお申し込みは
0120-33-0843
0120-33-0843
0120-33-0843
インターネットで
http://www.asahi33.com/
携帯で
QRコード

朝日新聞
DIGITAL
速報も詳報も
デジタル版で
>>> お申し込み・詳細は、
朝日新聞デジタル 検索



朝日新聞



Japanese Paralympic Committee

JOC・JPC オフィシャル新聞パートナー

がんばれ!ニッポン!

朝日新聞は、平昌2018冬季オリンピック・パラリンピック
日本代表選手団を応援しています。